

広報

としま



平成27年
(2015年)

1/1

No.1629

(毎月1・11・21日発行)

ソメイヨシノ発祥の地としま

新年特別号

主な内容

世界に向けて
アート・カルチャーの魅力発信……2・3面
0歳からの
親子で楽しむアート・カルチャー……4面

発行: 豊島区 編集: 政策経営部広報課 〒170-8422 豊島区東池袋1-18-1 ☎3981-1111 ホームページ <http://www.city.toshima.lg.jp/>



世界をつなぐ



アート・カルチャーで

イラスト/ たいきよしかず (京田クリエイション)
豊島区国際アート・カルチャー都市PD

新春のお慶びを 申し上げます



豊島区議会議長
本橋弘隆



豊島区長
高野之夫

いよいよ、5月7日の新庁舎オープ
ンが目前に迫ってきました。
そして、この新庁舎整備をきっかけ
に、今、豊島区の街の姿は大きく変
わろうとしています。

住みたいまち・住み続けたいまち
として持続的な発展をめざします。
2020年東京オリンピック・パラリ
ンピックはスポーツだけではなく、文
化の祭典です。その開催に向け、世
界中の人々が訪れたいと思う、世界に
誇れる豊島区をめざしてまいります。

池袋モンパルナス、トキワ荘など、
多様な芸術活動を受容しつつ、新た
な文化の源流を生み出してきた豊島
区の文化風土は、現在の演劇からコス
プレまで、街を舞台に繰り広げられ
る多様な表現活動に受け継がれてい
ます。

この流れを未来につなげ、さらに世
界に発信していくために、これまで取
り組んできたまちづくりの集大成と
して、「国際アート・カルチャー都市」
づくりに挑戦してまいります。

高野之夫

国際都市に向けて総力結集

多くの若者たちが新たな表現を追い求め、未来につながる文化の源流をこのまちから生み出してきました。この豊島区の魅力を世界に発信するとともに、世界中から集まる誰もが都市空間で様々な表現活動にチャレンジできる「国際アート・カルチャー都市」の推進を目指し、昨年10月、芸術文化の最前線で活躍する11人の方にプロデューサーを委嘱しました。

世界をリードする未来の都市像を豊島区から発信する取組みに向けて、プロデューサー陣から寄せられたメッセージをご紹介します。



前田三郎チーフPD
(株式会社キョードーファクトリー代表取締役社長)

プロデューサーの仕事は、橋の設計図を描くような仕事で、実際にその橋を渡っていくのはアーティストであり、その橋を建築するのは演出家、ディレクターと言われる人たちであり、川の向こうにいるのがお客さんです。普段は裏方で、表に出ることはないそうしたプロデューサーたちに、豊島区が前に進めるよう提言をいただき、さらに未来の東京像を描いていくことが今回のコンセプトです。2020年に東京オリンピックが開催されます。オリンピックは、スポーツの祭典だけではなく、文化面でのサポートが非常に重要であり、その面で一番真っ先に手を挙げ、東京、日本、あるいは世界に向けてリードしていく役割を、豊島区が一番至近距離でできるのではないかと考えています。現代をどう表現していくのかというのが大切な視点であり、現代をテーマとした幅広いジャンルにわたって第一線で活躍されている方々に、今回お集まりいただきました。

相澤崇裕PD

(吉本興業株式会社経営企画室室長)

吉本興業は2012年に100周年を迎えました。多くのタレントに支えられながら育ってきた会社ですが、これまで国内の多くの才能に対して活躍する「場」を共に分かち合い、一緒に成長してきた会社だと思っています。

今回のプロジェクトでは、そのコンセプト自体が次の100年続くようなものに育つように、しっかりとビジネス化していくことが重要だと考えています。そういった部分でしっかりとサポートしていければと思います。



猪子寿之PD

(ウルトラテクノロジスト集団チームラボ代表)

デジタルテクノロジーとクリエイティブにより、アートからテクノロジーまで、色々なものをつくり出しています。例えば都市の中の街灯も、動的で可変的だったら、照度を保つという公共物としての本来の役割を果たしながら、デジタルという新しい概念でアートに変えていくことが可能です。

都市の中にアートがあるというよりも、都市そのものがひとつのアートになり、ひとつのエンターテインメントになる、そんな新しい時代の都市づくりを豊島区から展開していけたら、世界中から注目されると思います。



鈴木美潮PD

(読売新聞東京本社メディア局編集委員)

アニメや特撮、アニソンなどのサブカルチャーは世界に誇る日本の文化です。国と国との間には時として様々な利害の対立があり、言葉も違えば歴史認識も違う。でもこうしたカルチャーには、その違いを乗り越え人の心を繋ぐ力があります。

2020年に向けて世界中から人が集まるとき、豊島区にサブカルチャーの殿堂、中心モニュメントのようなものができて、世界中の人々の心を繋ぐことができれば、本当に素晴らしいことだと思います。



高井喜和PD

(株式会社京田クリエーション代表取締役社長)

グラフィックの仕事も多い会社ですが、自分の名刺の肩書はハッピークリエイターで、イラストや絵本に限らず、デザインを通して人を幸せにしたいという思いがあります。

子どもさん、そして女性が安心して過ごせるまちになるために、身近なところでアートカルチャーを肌で感じそして、住みよいまちを感じてもらえるようなイベントを、公共施設や公園の規模に応じて、いろいろできたら面白いと思います。これからの日本でいろんなことをどう表に出していけるかということが大切なポイントだと考えています。



2015
国際
アート・カルチャー都市
元年

いまから、ここから、としまから 世界に向けてアート・カルチャーの魅力発信

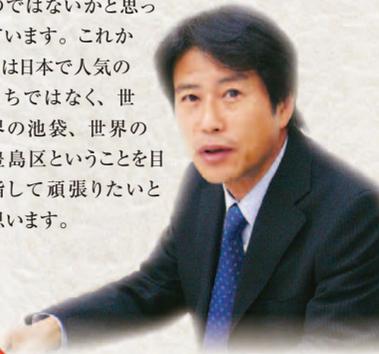


高橋 豊PD

(株式会社アニメイトホールディングス社長)

今から30年ほど前、池袋のサンシャインの前にアニメイト第1号店を創業しました。

この間、文化によるまちづくりが進められ、池袋のイメージは非常に良くなってきたと感じています。区役所の並びの本店には、1日約10,000人を超える若い方が来店し、また、現在、海外にいくつか拠点があり、情報発信もしていますので、いろいろな面でお役に立っているのではないかと考えています。これからは日本で人気のまちではなく、世界の池袋、世界の豊島区ということを目指して頑張りたいと思います。

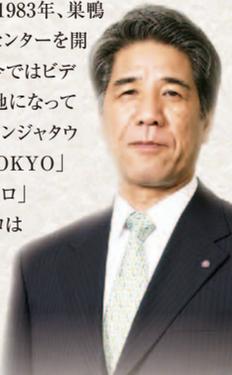


橋 正裕PD

(株式会社ナムコ取締役会長)

豊島区との縁は、1983年、巣鴨駅前直営ゲームセンターを開いたのが始まりで、今ではビデオゲームファンの聖地になっています。このほか「ナンジャタウン」「J-WORLD TOKYO」「Cafe&Barキャラクロ」「eggnam」と、ナムコは区内で5施設を展開しています。

今回の豊島区取組みの中で、我々が考えているカルチャーがさまざまな文化芸術と新たな化学反応を起こし、国際的にも魅力ある情報発信ができればと考えています。池袋をはじめ豊島区のある存在あるまちづくりに、微力ながらお役に立ちたいと思います。



中村 園PD

(株式会社アレグロ代表取締役)

オタクで暗いというイメージのモノづくりを明るく前向きに世界に発信するという考えで、若い社員を育てながら、着ぐるみや大型フィギュアなどを制作しており、世界からも注文が来るようになりました。また、ゲーム業界の仕事から、現代アート、バレエ、演劇の舞台製作まで、幅広く手掛けています。

私も池袋に20年余り住んでいて、池袋の変貌には驚くばかりですが、もう少し人間的な温かさや付加価値を池袋のまちの名物にしてはどうかと思います。私たちが迎え入れるという気持ちも忘れてはいけません。



宮田慶子PD

(新国立劇場演劇芸術監督)

池袋は素晴らしい劇場をいくつも持っていて、これからも新たな場所が展開されていくと思います。劇場は広場のような場所でありたいと思っており、その広場からドアを開けると広場がさらに広がっていく、そうした人が語り合える場所、まちのデザインまで含めての文化都市構想だと思います。

今、多様性と包括ということがよく言われていますが、年代も性別もそして国籍もいろいろなコンテンツも、すべて多様性を抱え込める文化都市に豊島区がさらに進むことに少しでもお手伝いできたらと思います。



湯川れい子PD

(オフィス・レインボウ代表)

女が集まる所にしか流行は生まれないと、昔から言われています。ファッション、食べ物、そして楽しいおしゃべりや遊びが見つかる所、この3つが、女性が集まる要素です。

ファッションとグルメのマルシェを定期的に行ない、小劇場でのショーから、アニメやコスプレフェスティバルなど大きなイベントまで展開し、外国人が多いと言われる場所になれるよう、2020年を目指して一緒にいろいろなお手伝いをさせていただいたら嬉しいです。古い物と新しい物のミックス、そこで初めて新しいアートが生まれるのではないかと考えています。



横澤大輔PD

(株式会社ドワンゴ取締役CCO)

インターネットとリアルハイブリッドイベントの一つとして、3年前よりニコニコ動画を地上に再現する「ニコニコ超会議」を実施してきましたが、365日人が集まり、情報発信出来る場所として池袋のP'PARCOに「ニコニコ本社」を昨年秋にオープンさせました。

昨年のハロウィンでは、豊島区、アニメイト、ドワンゴが豊島区の皆様のご協力のもと「池袋ハロウィンコスプレフェス」を開催、52,000人以上が集まった日本最大のコスプレイベントとなりました。このように、豊島区を中心として日本の文化の発信をしていきたいと考えております。



アート・カルチャー インフォメーション



イラスト/たかいよしかず(京田クリエーション)
豊島区国際アート・カルチャー都市PD

0歳からの親子で楽しむアート・カルチャー
～井上あずみ&ゆ～ゆ ファミリーコンサート～
1月17日(土) 午後4時～5時30分(開場3時30分) 豊島公会堂

5月に開庁する新庁舎は、親子にやさしく、アート・カルチャーを身近に感じられる庁舎を目指しています。ジブリ映画の歌姫・井上あずみと愛娘ゆ～ゆがお届けする名曲とともに、新庁舎の魅力や、だれにとっても豊島区が住みやすいまちになるための取り組みをお伝えします。



井上あずみ&ゆ～ゆ

- コンサート…さんぽ(となりのトトロより)、君をのせて(天空の城ラピュタより)など
- お話「みんなの新庁舎」…としまF1会議の提言、親子にやさしい新庁舎の紹介

◇区内在住の小学生以下の子どもと保護者◇500名※先着順。
◇ベビーカー置き場…区役所本庁舎1階
◇授乳室…豊島公会堂休憩室など
申込者の氏名、人数(おとなと子どもの人数)、子どもの年齢、連絡先を記入し、電話かファクスかEメールで「企画課 ☎3981-4202、FAX 3981-1021、EM A0010108@city.toshima.lg.jp」へ※3歳未満は保護者と同席。

第10回 新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館～特別企画「池袋アートギャザリング」作品公募～

池袋モンパルナスと呼ばれた池袋西口を中心に、様々なアートイベントを開催してきた「新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館」。10回目を記念する特別企画「池袋アートギャザリング」で、初めての一般公募を行ないます。ぜひご応募ください。

- 公募テーマ…「アツマル・ツナガル・ヒロガル」 ●募集期間…1月31日(土)まで ●開催期間…5月14日(木)～27日(水) ●監修…金丸悠児(C-DEPOT)
- 募集作品について ●A部門 平面・立体・映像作品など ●B部門 野外ライブペイント、パフォーマンスなど
- ※開催期間中に東京芸術劇場やカフェ、池袋西口公園などで展示公開します。
- 詳しくは「池袋アートギャザリング」特設サイト <http://www.c-depot.org/artgathering/> をご覧ください。
- 主催/当実行委員会 圃C-DEPOT terminal ☎5926-7160、まちの魅力づくりセクション ☎3981-4732



年始の休日診療などのご案内

圃地域保健課管理グループ ☎3987-4203 (1月1～4日は区役所代表 ☎3981-1111へ)

年始の休日診療 受診の際は、健康保険証を忘れずにお持ちください。

	診療機関	診療日	受付時間	所在地	電話番号	
内科・小児科	休日診療所	池袋休日診療所	1月1日(祝)～4日(日)	午前9時～正午 午後1時～9時30分	東池袋1-20-9 池袋保健所6階	3982-0198
		長崎休日診療所	1月1日(祝)～4日(日)	午前9時～正午 午後1時～4時30分	長崎2-27-18(3階)	3959-3385
	在宅当番医	くにやクリニック	1月1日(祝)	午前9時～午後4時30分	南大塚2-37-11-101	5319-0873
		小林内科クリニック	1月2日(月)	(必ず当日事前に電話してから受診してください)	巣鴨1-4-1	5977-8070
		高橋診療所	1月3日(火)		東池袋5-27-8	3971-0585
歯科	池袋歯科休日応急診療所	1月1日(祝)～4日(日)	午前9時～午後4時30分 (要電話予約)	東池袋1-20-9 池袋保健所6階 あぜりあ歯科診療所内	5985-5577	
薬局	池袋あうる薬局	1月1日(祝)～4日(日)	午前9時～午後9時40分	東池袋1-20-9 池袋保健所1階	3984-7540	

●豊島こどもクリニック(都立大塚病院内)は平日準夜間診療のため、1月1日(祝)～4日(日)は実施していません。
●年始は混み合うため、昼の受付時間が前後することがあります。電話で確認後、受診してください。

医療機関案内

東京都保健医療情報センター
●医療機関案内サービス「ひまわり」(音声案内・24時間受付) ☎5272-0303 http://www.himawari.metro.tokyo.jp/(パソコン用) http://www.himawari.metro.tokyo.jp/kt/(携帯電話用)
●聴覚障害者の方などの専用ファクシミリ案内(24時間受付) ☎5285-8080
●外国語での医療情報サービス(毎日 午前9時～午後8時) (英語、中国語、ハングル、タイ語、スペイン語で対応) ☎5285-8181
東京消防庁
●救急相談センター(24時間受付) ☎#7119 または ☎3212-2323
●インターネットによる救急病院案内 (受診可能な救急病院をホームページで案内しています。) http://www.tfd.metro.tokyo.jp/kb/index.htm
東京都
●小児救急相談(午前9時～午後5時) ☎#8000 または ☎5285-8898
●豊島消防署 ☎3985-0119 ●池袋消防署 ☎3988-0119

年始の施設などの開設状況

圃総務係 ☎3981-4451 (1月1～4日は区役所代表 ☎3981-1111へ)

施設名	年始(から)	施設名	年始(から)
区役所(東西区民事務所を含む)	1月5日(月)	雑司が谷案内処(1～7日は午前10時～午後4時30分)	1月1日(祝)
区民集会室	池袋第三、目白第一	トキワ荘通りお休み処	1月4日(日)
	上記以外の区民集会室(開館日は各集会室ごとに異なります)	池袋の森、目白の森、目白庭園	1月5日(月)
暮らしの 関係施設	南池袋斎場(1・2日も利用受付可 ☎5396-2873)	豊島区観光情報センター	1月5日(月)
	生活産業プラザ、勤労福祉会館(抽選申込締切は6日午前10時)	豊島体育館、総合体育場、西巣鴨体育場、雑司が谷体育館、池袋スポーツセンター、南長崎スポーツセンター(多目的広場を含む)	1月4日(日)
	豊島リサイクルセンター(4日は電話問合せのみ)	三芳グラウンド、荒川野球場	1月4日(日)
	豊島清掃事務所	地域文化創造館、豊島公会堂(※)、区民センター(※)	1月4日(日)
	自転車駐留場(一部無休あり)、自転車保管所	あうるすぽっと(舞台芸術交流センター)(会議室の受付抽選は10日)	1月5日(月)
保健・福祉・ 教育施設	男女平等推進センター(エポック10)	みらい館大明、にしすがも創造舎	1月6日(火)
	心身障害者福祉センター(会議室のみ)	郷土資料館、雑司が谷旧宣教師館	1月8日(木)
	子ども家庭支援センター(東部・西部)	熊谷守一美術館	1月9日(金)
	区民ひろば(開館日は各ひろばごとに異なります)	としまアートステーションZ	1月9日(金)
	福祉作業所、生活実習所、障害者就労支援センター、心身障害者福祉センター(会議室以外)、保健福祉センター(中央・東部・西部)、池袋保健所、長崎健康相談所、豊島区民社会福祉協議会、東京城北勤労者サービスセンター	土木事務所 公園管理事務所、道路工事事務所、放置自転車対策事務所	1月5日(月)
	高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)	まちづくりセンター	1月6日(火)
	児童館、子どもスキップ、中高生センター、区立保育園、教育センター、豊島健康診査センター	染井、上池袋第一・第二、東池袋	1月6日(火)
	図書館(点字図書館は5日から開館)	児童館集会室(千早)	1月4日(日)
		長崎健康相談所講堂、駒込福祉作業所会議室	1月5日(月)
		区民活動センター	1月6日(火)

●豊島公会堂および区民センター(文化ホール・総合展示場)の受付抽選は1月6日(火)午前9時です。区民センター(会議室・音楽室)の抽選申込締切は1月6日(火)午前10時です。

●山中湖秀山荘、猪苗代四季の里は休まず営業しています。
●上池袋第一区民集会室、高田第一区民集会室、区民ひろば高南第一、巣鴨体育館、巣鴨図書館は休館中です。